

地球の形を正確に測る仕組みに関する講演会 ～全球統合測地観測システム（GGOS）の役割と活動～

1.開催日時

平成 29 年 5 月 23 日（火） 14 時 00 分～15 時 30 分

2.開催場所

国土地理院「地図と測量の科学館」 1 階 オリエンテーションルーム

3.講演者と演題

- ① マイケル・パールマン博士 (Dr. Michael R. Pearlman)
ハーバード-スミソニアン宇宙物理センター
「全球統合測地観測システム（GGOS） -その役割と活動」
- ② ダグラス・カリー博士 (Prof. Douglas G. Currie)
メリーランド大学 名誉教授
「次世代の月レーザ測距：目標、要件と現状」
- ③ リチャード・グロス博士 (Dr. Richard S. Gross)
NASA ジェット推進研究所
「ダイナミックな地球内部プロセスの理解へ向けた国際測地観測の貢献」
- ④ デビッド・フィリップス博士 (Dr. David A. Phillips)
GPS 大学コンソーシアム
「UNAVCO と支援プロジェクト -2011 年東北地震の動画と地上 LiDAR による津波流速調査」

4.その他

- 参加は無料です。
- 講演は質疑を含め全て英語で行われ、日本語通訳はありません。